

一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）、

CEATEC 2026 に「AI 共創パビリオン～AI Collaboration Square～」を出展

ー 会員企業 8 社が AI の多様な技術・ソリューションを紹介。会場ステージでは「フロンティア AI は組織の敵か味方か」をテーマにセッションを開催 ー

一般社団法人ソフトウェア協会（東京都港区、会長：田中邦裕、以下 SAJ）は、2026 年 10 月 13 日（火）から 16 日（金）まで幕張メッセで開催される「CEATEC 2026」において、会員企業 8 社による共同出展パビリオン「AI Collaboration Square」を展開します。

生成 AI をはじめとする AI 技術は急速に進化し、企業における AI 活用も、単なる業務効率化から、業務プロセスやビジネス、さらには組織そのものを変革する段階へと進みつつあります。

「AI Collaboration Square」では、画像認識や現場業務の AI 活用から、生成 AI、AI を支える GPU・クラウド、API、データ活用、セキュリティまで、企業が AI を「活用する」「支える」「守る」ための多様なソリューションを紹介します。

異なる専門領域を持つ SAJ 会員企業 8 社の展示を通じて、AI 活用の現在地と、企業におけるさらなる可能性を発信します。

■「AI Collaboration Square」出展企業・展示内容

株式会社インテリジェントウェイブ

<https://www.iwi.co.jp/>

内部情報漏えい対策ソリューション「CWAT」をご紹介します。CWAT が取得する詳細な操作ログを活用した、組織内のセキュリティリスク可視化についてご紹介します。また、操作ログと AI を掛け合わせた高度なリスク検知・対応の実現に向け、皆さまの課題やニーズを伺って意見交換を行う場をご用意しています。

サイエンスパーク株式会社

<https://sciencepark.co.jp/>

製造・建設等の現場で、本当に使える AI の企画から運用まで支援する「AIDX 伴走支援サービス」をご紹介します。インフラ点検や画像検査等の課題を解決。ブースでは「クラウド接続不要・手のひらサイズの PC で動く物体検出」を展示。ネット環境や高価なサーバーがなくても構築できる「現場完結型の軽量 AI」の実力をお見せします。

さくらインターネット株式会社

<https://www.sakura.ad.jp/>

企業向け生成 AI 業務支援サービス「さくらの AI ソリューション」、AI 開発基盤「さくらの AI Engine」、国産 GPU クラウドサービス「高火力」など、AI の活用から開発・運用までを支えるサービスを紹介します。

株式会社 ZenmuTech
<https://zenmutech.com/>

「AI データをもっと自由で安全に」

データを意味のない断片に分けて保管する秘密分散技術により、AI で扱う重要データを保存・処理・連携・持ち出しまで一貫して保護する新たなセキュリティ基盤を紹介します。

ディスカバリーズ株式会社
<https://discoveries.co.jp/>

「話しかけてくる AI」をコンセプトに、あなたに最適な情報を伝えてくれる伴走型 AI エージェント「バーチャルスタッフ」をご紹介します。

東京システムハウス株式会社
<https://www.tsh-world.co.jp/>

COBOL の仕様書作成や質疑応答、AI 駆動開発のサポートを通じて、技術者不足やブラックボックス化、DX 対応の遅れといった課題を解消する「AI ベテランエンジニア」を中心に展示いたします。そのほか、企業の DX 推進を強力に支援する各種生成 AI ソリューションを紹介予定です。

Postman 株式会社
<https://www.postman.com/jp/>

API を中心にソフトウェア開発・連携を支えるプラットフォーム『Postman』。AI エージェントが API を介して自律的に動作する時代に向けた、API 管理・ガバナンス機能を紹介します。

株式会社ユニリタ
<https://www.unirita.co.jp/>

社内のマニュアルやナレッジ、業務データをセキュアに活用し、対話形式による情報検索・要約・照合からデータ分析までを生成 AI で効率化するクラウドサービス「SecuAiGent」を紹介します。

■会場ステージでセミナーセッションを開催

「フロンティア AI は組織の敵か味方か」

AI 技術の進化により、AI は人の作業を支援するツールから、企業活動の中で自律的に判断・行動する存在へと変わりつつあります。

AI が組織や業務の中に深く入り込むことで、企業の働き方や組織のあり方はどのように変わるのでしょうか。AI は企業にとって「敵」なのか、それとも「味方」なのか。

本セッションでは、フロンティア AI が企業・組織にもたらす変化について、経営・ビジネスの視点から考えます。

登壇者 萩原 健太 氏

(一般社団法人ソフトウェア協会 副会長、GOFU 株式会社 代表取締役)

日時 2026 年 10 月 14 日 (水) 15:30～16:30

会場 展示ホール 5 X ステージ (XS)

■CEATEC 2026 出展概要

展示会名： CEATEC 2026

会期： 2026 年 10 月 13 日 (火) ～16 日 (金)

会場： 幕張メッセ

展示エリア： X (Transformation) パーク

ブース番号： 4H605

パビリオン名： AI 共創パビリオン～AI Collaboration Square～

出展企業： SAJ 会員企業 8 社

株式会社インテリジェントウェイブ

サイエンスパーク株式会社

さくらインターネット株式会社

株式会社 ZenmuTech

ディスカバリーズ株式会社

東京システムハウス株式会社

Postman 株式会社

株式会社ユニリタ

※CEATEC 2026 への入場および本セッションの聴講には、事前登録が必要です。詳細・参加登録については、CEATEC 2026 公式サイトをご確認ください。

<https://www.ceatec.com/ja/>

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人ソフトウェア協会 事務局

sajoffice198602_@saj.or.jp